第１号様式

2025 年度　第5回保土ケ谷区障害者自立支援協議会（防災部会事務局）　会議録	
日　時	2026 年 1 月 14 日（水）　16:00～17:30
開催場所	地域活動ホームゆめ　食堂・ボランティアルーム
出　席　者	（ときわ虹の会）誉田氏　加藤氏　（たちばな会）中戸川氏　（区社協）村瀬氏　（夢２１）遠藤氏　（保土ケ谷区役所）小堀氏、岩垂氏　（いわまワークス）戸村氏　（ほどがや希望の家）早坂氏　島田氏　（基幹相談）　福田　　計１１名
欠　席　者	
開催形態	公開（傍聴人：　名）・（非公開）
議　　事	①　防災備品購入について※別紙リスト参照 ・1 月後半には備品が届く予定。但し、倉庫 2 基では収まりきらない可能性あり。 収まりきらない場合は、次年度、区から倉庫の購入費が出る可能性有。 但し、倉庫を置く場所の検討が必要。 ②　2 月の研修について ・能登のセンターとリモートでつなぐ予定だったが、センターの活動中はリモートでの情報交換が難しいとの事。 ・NPO 法人　相双に新しい精神科医療システムをつくる会 相馬広域こころのケアセンターなごみ　米倉一磨看護師 リモートでの勉強会を計画 ③　たちばな会研修振り返り 9月の研修　災害時のトイレの話 会員の中には研修を聞いて、直ぐに防災備品を購入した方があり研修の効果がみられた。 実際の備品を見ると、身近に感じた。 ④　区災ボラ訓練報告 ・赤十字の方から阪神淡路震災の話を聞いて、グループワークをおこなった。充実した内容だった。（通常は90分の内容が60分で実施したので、盛り沢山と感じた） キントーンの登録などの話があった。 ・発災時には災ボラが外部のボランティアや物品の手配をおこなうので、動きをお互いに知っておく必要を感じた。 ⑤　区制100周年防災カレンダー作成について ・継続性のある事業に予算が出ると考えらるので、再検討する。 ⑥　次年度の計画について ・計画書の確認をおこなった。

次回の日程

防災部会　　2026 年 2 月 18 日（水）16:00～18：30/ゆめボランティアルーム

勉強会予定